



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

《公式ウェブサイト》 <http://kesenuma-shakyo.jp/>

《スマートフォン用QRコード》

スマホをお持ちの方は、こちらからウェブサイトを見ることができます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



ぽっかぽか あったがい 居場所

気仙沼公園のラジオ体操です。ここには、近隣住民と内の協保育所の園児たちが集まります。あいさつをして、笑って、体を動かす、世代を超えてのつながり。地域でこどもを見守る温かい関係が育まれています。

厚生労働大臣表彰

南地区絆クラブ（笠沼玲子会長）は、永年にわたる地域福祉活動が認められ、このたび厚生労働大臣表彰を受賞しました。

元々は南地区ボランティアクラブとして毎月交流事業を開催していましたが、震災により会員の大半が被災し、活動を休止してしまいました。しかし「ボランティア」として何かやらなければ」という気持ちと、地域の方々から「集まりの場を開いてほしい」という声を

受けて活動を再開しました。その際、名称を南地区絆クラブと改め、現在は地区内にある2箇所の公営住宅の集会所を会場に春と秋の年2回、交流事業を開催しています。



交流事業では歌や体操、ゲームのほか、健康や交通安全に関わる講話などが行われ、交流と学習の機会となつていきます。笠沼会長は「皆の協力があって活動を続けてこられた。これからも楽しみなながら、様々な手作りの活動を続けていきたい」と話されました。

おめでとうござります

受賞者紹介

永年にわたり地域福祉の推進に功績のあつた次の方々に、表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

第65回宮城県社会福祉大会

令和元年11月6日 於仙台市

【宮城県知事表彰 褒状】

社会福祉事業篤志奉仕者

畠山 泰子様

社会福祉事業従事者

小湊 睦子様

民間社会福祉団体

ボランティア フラワーメイト様

【宮城県社会福祉協議会会長表彰 表彰状】

民生委員児童委員功労者

畑山津多子様

社会福祉協議会役職員功労者

小山 昌男様

佐藤 俊晴様

村上 勝様

三浦 淳子様

紺野 悦子様

堀内 光子様

社会福祉施設職員功労者

菅原 謙様

吉田 明見様

遠藤 美幸様

佐々木めぐみ様

民間社会福祉団体等役職員功労者

米倉 康城様

ボランティア功労団体

やすらぎの会様

【宮城県共同募金会会長表彰 感謝状】

奉仕功労者

小野寺清春様

佐藤 恵子様

三浦 由晴様

大原 忠次様

【宮城県民生委員児童委員協議会 会長表彰 表彰状】

永年勤続民生委員・児童委員

吉田 弘子様

後藤 淳子様

小野寺みね子様

熊谷 文雄様

館森 平様

軍司 裕子様

佐藤 文子様

小山 妙子様

遠藤 政子様

小野寺秀昭様

【宮城県民生委員児童委員協議会 会長表彰 感謝状】

民生委員・児童委員活動支援者

春日 晴彦様

小山 修司様

小野寺久義様

吉田 富良様

鈴木 淳様

佐藤 礼子様

民生委員・児童委員功労者表彰

須田 玄峰様

軍司 忠義様

小野寺一司様

小野寺一司様

佐藤 直樹様

佐藤 政重様

令和元年度全国社会福祉大会

令和元年11月22日 於東京都

【厚生労働大臣表彰 表彰状】

ボランティア功労者

南地区絆クラブ様

【全国社会福祉協議会会長表彰 表彰状】

民生委員・児童委員功労者

畠山 喜代隆様

社会福祉協議会・民間社会福祉団体

鈴木 賢司様

第88回全国民生委員児童委員大会

会長表彰 表彰状

民生委員・児童委員功労者表彰

熊谷涼美枝様



唐桑地域包括ケア市民フォーラム

「みんなで支え合う地域を目指してinからくわ」開催

10月5日(土)気仙沼市唐桑保健福祉センター「燦さん館」を会場に開催され、住民等約140人が参加しました。

第1部では、佐藤歯科医院の佐藤晶院長より、口腔と姿勢との関係について講話をいただき、参加者全員で「あいうべ体操」を実践してみました。

第2部「集いの場活動報告」では、本会地域福祉課より、見守りや助け合いの輪を広げ、「支え合える地域づくり」を推進する生活支援体制整備事業の概要説明が行われました。

引き続き、行政主導の介護予防教室をきっかけに、月2回

「集いの場」を開設している唐桑地域の2団体の活動紹介が行われました。只越地区「まゆみの会」の伊藤美江子さんは、介護予防体操やお茶飲みを通じて交流を図り、ストレス解消につながっていること、鮎立地区「鮎立クラブ」の村上貞子さんは、理学療法士や保健師を講師に招いての講話と介護予防体操を通じて健康づくりに取り組んでいることをそれぞれ報告をいただきました。

最後に、気仙沼市保健福祉部地域包括ケア推進課より、市内の自治会など50団体以上が実施している交流サロン事業について説明がありました。

限られた時間の中、盛りだくさんの内容でしたが、参加者の皆さんは楽しみながらも熱心に耳を傾けていました。



上地区

みんながふれあい支えあって 自分らしく安心して暮らせる地域づくり

9月29日(日)駅前コミュニティセンターにおいて、上地区住民懇談会が開催され、「第3期気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社協地域福祉活動計画」の説明と計画の内容に照らし合わせた地区内の「ふれあい支え合う地域づくり」に向けた活動紹介をしました。懇談では『あなたの避難場所「教えて☆あれ・これ☆」』をテーマに普段住民の方々が気になっていることなどの情報と意見交換を行いました。

●●●●●● こんなお話がありました ●●●●●●

- 地区内で一時避難所を決めている。指定避難所に避難することもある。
- 地区には防災マップがある。土砂災害の危険区域で道路も狭い。自治会館には備蓄品もある。
- ペンライトを常に持ち歩いている。災害の時だけではなく、鍵を開ける時役立つ。
- 地区の認知症の高齢者は自分が病気という認識が無いので避難行動要支援者に登録を希望しない。市もその辺を考慮しなければ、火災等も心配であり、今後の課題である。
- いざという時にどこに避難するか、地区として、個人として考えておく必要があると思う。
- 指定避難所へは車で行かなければならないし、バリアフリーの建物もないため、自宅にいた方が良いと思ってしまう。福祉の目線で避難所を考える必要がある。

地区住民懇談会



大谷地区

10月から11月にかけて、大谷地区社会福祉協議会主催による大谷地区内の6地域で地域住民懇談会が開催されました。

懇談会では、開催される地域や振興会毎の人口推移や高齢化率などの説明を受けた後、自分の住んでいる地域の実情や将来この地域がこうだったらいいなど、参加された住民の方々の地域に対する熱い思いや様々な生活課題などの意見が交わされました。

●●●●●● こんなお話がありました ●●●●●●

- 今住んでいる地域で元気に笑って過ごしたい。
- 運転免許返納後の買い物や通院が大変。乗り合いバスがあれば良い。
- 子供たちの声が聞こえる地域になって欲しい。
- 高齢の一人暮らしの方への声掛けや見守りをしている。
- 地域の役員のなり手がいない。
- 災害時の身近な地域での避難所の問題。

「心配ごと」「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】
電話22-0709(月・火・水・金・9時~15時)でお受けしております。(祝日はお休み)
※年末年始 12月23日(月)~1月3日(金)は、お休みします。



はじめよう！ 広げよう！ 支えあいの地域づくり 「地域のお宝」紹介しま～す



地域支え合い推進員（市社協職員）が活動の中で、住民同士の支え合いをたくさん見つけています。

これこそ「地域のお宝」。みなさんの身近にもお宝はいっぱいあるはずです。今回も地域支え合い推進員が見つけた「地域のお宝」を紹介しま～す！



南町柏崎地区 南町二区「地域食堂&交流ひろば」

気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザにて、南町二区自治会とマチナカ応援サポーターとの共催で、地域食堂&交流ひろばが開催されました。

地域食堂では、南町公営住宅の住民が参加され、他地区から参加された方々との交流を通して親睦を深めていました。

交流ひろばでは、高齢者疑似体験が行われました。体験された方からは「見えづらい」「動きづらい」、また、「体験して良かった」という声があり、高齢者の身になって考える時間になりました。

☆ここがイチ押し！

地区住民同士の交流と他地区から参加された方々との交流はもちろんのこと、高齢者疑似体験コーナーを設けるなど、いろいろな角度からみんなで支え合う地域づくりを進めています。



中央地区 八日町一区・二区交流会

東日本大震災より他地区へと転居された方や、地区内の災害公営住宅へ入居された方と八日町一区・二区の方々との交流会が開催されました。

参加された方々からは、八日町の一区和二区は、ともに自治会活動や商店街のイベントを盛り上げていきたいとのことでした。

☆ここがイチ押し！

どこの誰かが分かる顔の見える関係づくりの第一歩となり、子ども達の地域参加のきっかけにもなっています。





大谷地区 匠ななすびの会

匠ななすびの会は毎週木曜日、子どものあそび場「気仙沼あそびーばー」を拠点として、活動を行っています。

お茶飲みをしながら、主に手工芸品の製作をしています。みんなで集まることで情報交換など、地域の高齢者同士の交流の場となっています。また、あそびーばーに来る子どもたちの元気で楽しそうな声を聞き、子どもたちの見守りをするなど毎回楽しく活動を行っています。今は正月飾り



をみんなで作っています！



☆ここがイチ押し！

高齢者の方々と子どもたちの世代間交流の場となっています。また、製作した手工芸品は道の駅で販売されており、売上金はあそびーばーを利用する子どもたちの活動に使われています。



～令和元年台風第19号による被災者の皆様へ～ 生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付のご案内

貸付内容

- 貸付対象 台風19号により被災された方で県内に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯。
- 貸付金額 原則として、一世帯につき一回限り10万円。
ただし、被災による死亡者がいる場合や4人以上の世帯である場合等は一世帯につき一回限り20万円の貸付も可能。
- 据置期間 貸付の日から1年以内
- 償還期限 据置期間経過後2年以内
- 貸付利子 無利子
*償還期限後は残元金に対して年5.0%の延滞利子が発生します。

●申し込みに必要なもの

- ①申込者の身分を証明できるもの（運転免許証、健康保険証、住民票等）
- ②印鑑
- ③申込者の預金通帳またはキャッシュカード
- ④り災証明書もしくは被災証明書

●受付期間 11月11日から当面の間

- 受付窓口 気仙沼市社会福祉協議会
本所、唐桑支所、本吉支所
- 受付時間 午前9時～午後5時
(土日祝日除く)
- お問合せ 気仙沼市社会福祉協議会
本所 電話22-0709



生活支援型食事サービス事業 調理委託業者の募集

本会では、気仙沼市からの委託を受け、支援が必要な一人暮らし高齢者等を対象に「配食サービス」を実施しています。このたび、令和2年度の調理業者を募集しますので、希望される業者は12月13日(金)までご連絡ください。



詳細については、後日ご連絡いたします。

《お問合せ》気仙沼市社会福祉協議会 (電話22-0709)

内容 高齢者向け弁当

地域 気仙沼市内全域

委託料 1食500円(税込)

※利用者宅配達は配達加算があります。

期間 令和2年4月1日～

令和3年3月31日

地域	曜日	時間	食数(1回)	配達先	
気仙沼	火・木・金	9:30	1~3食	1か所	社協本所
		15:00~17:00	4~10食	4~10か所	利用者宅
唐桑	火・金	10:10	1~5食	1か所	唐桑支所又は社協本所
本吉	木	10:30	10~20食	1か所	本吉支所又は社協本所
大島	火・木・金	15:00~17:00	1~10食	1~10か所	利用者宅

『宮城いきいき学園』令和2年4月 入学生募集

●対象…県内に居住の60歳以上の方

●場所…気仙沼・本吉校

気仙沼市象ヶ鼻114
(旧落合小学校内)

●募集人員…40人

●学習日…年間21日(2学年制)

●内容…生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身につけます。

●募集期間…令和元年12月1日(日)～

令和2年2月29日(出消印有効)



●入学金…5,000円

●受講料…年間20,000円

●申込書は、各市町村の高齢福祉担当課及び生涯学習担当課並びに市町村社協等、また、宮城県社協ホームページからも入手できます。

●ホームページ…<http://www.miyagi-sfk.net/>

●お申込み・お問合せ…宮城県社会福祉協議会

いきがい健康課

(☎022-225-8477)



ボランティアグループ『朗読奉仕あいの会』と一緒に活動しませんか！

あいの会は、

- 視覚に障がいのある方へ「広報けせんぬま」「議会だより」「社協だより」などを朗読し、録音したカセットテープの発送。
- あいの会「テープライブラリー」の作成、貸出。
- 福祉施設等を訪問し、図書等の朗読。
- 会員相互の朗読技術向上の為に研修などを行っています。



活動に興味のある方は、ぜひ見学に来ませんか？
ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】

電話 080-1851-3053

(代表：菊田まで)





気仙沼市共同募金委員会から市民のみなさんへ

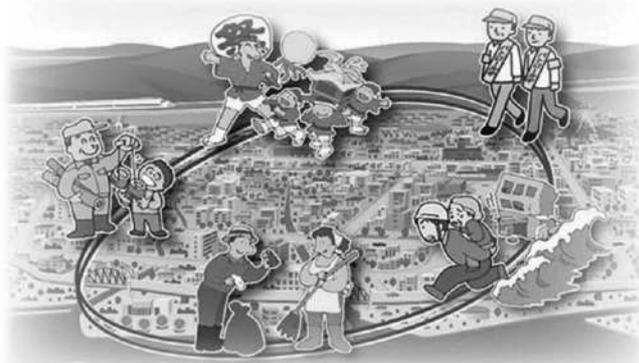


12月1日～12月31日

みんなでささえあうあったかい地域づくり 歳末たすけあい募金に ご協力をお願いします

今年の目標額は **4,720,000円** です

気仙沼市共同募金委員会では、上記金額を今年度の歳末たすけあい募金目標額とし、運動を展開して参ります。ご寄付はあくまで善意によるものですが、1世帯あたりの目安額を300円とさせていただきます。無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。 令和元年12月



安心して暮らせる 地域づくりのために

地域の皆さまや関係機関・団体の協力のもと、「子どもの安心安全の支援」や「生活困窮者等への相談支援」、「見守り訪問活動」等の福祉活動を行っている地区社協など、新しい年を迎える時期に、幅広い分野において支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるような配分を計画しています。

お寄せいただいた募金は、受配要望書に基づき、気仙沼市社協へ配分し活用されます。

平成30年度「歳末たすけあい募金」募金額と配分の実績報告

大変な状況のなか、皆さんからたくさんの善意をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。

総額 4,758,288円

毎戸募金 4,717,410円 (各世帯からのご協力)
篤志募金 40,878円 (上記以外の個人からのご協力)

※平成30年度の使いみち (気仙沼市からの補助金2,900,000円と繰越金を活用して配分しました)

配分先(使いみち)	配分額	説明
在宅長期寝たきり者等要介護世帯	5,036,000円	個別対象者への配分のほか、子どもから高齢者まで幅広い分野に対して、地域での交流を深める事業や、地域の実情や課題解消につながるような活動に取り組みられるよう配分されました。
長期入院者		
地区社会福祉協議会活動	1,600,000円	
障害福祉施設及び事業所等活動	720,000円	
新入学児童への安心・安全支援	626,184円	
障害・母子等福祉団体、家族会等事業助成	190,000円	
子育て支援事業助成	100,000円	
消耗品等事務費	94,133円	
合計	8,366,317円	



赤い羽根共同募金
宮城県共同募金会
気仙沼市共同募金委員会

会長 佐藤直樹 (電話 22-0709 気仙沼市社会福祉協議会内)



地域福祉推進フォーラム

～支援を必要とする人たちとともに暮らすまちづくり～

参加
無料
定員80名



認知症のこと、知っておきたい

あなたの家族のために そしてあなたのために



【日時】 12月14日(土)
午後1時30分～午後4時

【会場】 気仙沼市市民福祉センター
やすらぎ 多目的ホール
(気仙沼市錦町一丁目2-1)

取組紹介 「認知症の人とともに暮らすまちづくり」
気仙沼市地域包括ケア推進課
「地域の支え合い 小地域ネットワーク活動」
気仙沼市社会福祉協議会地域福祉課

寸劇 「みんなで支えよう」
～高齢者を支える地域包括ケア～
劇団 社協一座

講演 「ゆかいな認知症」の人たちの本音を聞く

講師：奥野修司氏

1948年大阪府生まれ。ノンフィクション作家。立命館大学卒業。
「ゆかいな認知症」を出版。認知症の当事者だけが語れる、本音の本音、取材を通じてわかったことなどをお話いただきます。



【お申込み・お問合せ】 気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709 FAX 22-4467

※電話またはFAXでお申込みください。

ボランティア講座 開催のご案内

本会では、今年度、様々な内容のボランティア講座を開催しています。

ボランティア活動に関心のある方や始めたい方、仲間づくりをしたい方など、参加をご希望の方は、ぜひお申し込み下さい。

◆◆ 第5回 ボランティア入門講座 ◆◆

■ 内容：「レクリエーション講座」
地域の交流の場で活かせるレクリエーションについて学びます。

■ 日時：1月28日(火) 10:00～11:30

■ 場所：市民福祉センター「やすらぎ」

■ お申込み・お問合せ：気仙沼市社会福祉協議会
電話 22-0709

他にも、こんな内容の講座を予定しています！

2月 災害ボランティア養成講座

詳細は今後、社協だより、本会ホームページ、地元報道機関等で広くお知らせします。

宮城県共同募金会

「令和元年台風第19号災害 義援金」の受付について

令和元年10月12日に上陸した台風19号により被災した方々を支援するため、宮城県共同募金会では義援金を受付しております。

その窓口の一つとして気仙沼市共同募金委員会でも義援金の受付を行っております。

▶ 義援金受付期間

令和元年10月18日(金)～令和2年3月31日(火)まで

▶ 義援金受付窓口

● 気仙沼市社会福祉協議会本所

住所：気仙沼市東新城2-1-2
電話：22-0709

● 本吉支所

住所：気仙沼市本吉町津谷館岡51-6
電話：42-2231

● 唐桑支所

住所：気仙沼市唐桑町石浜282-3
電話：31-2051

※災害義援金のみを取り扱います。救援物資・物品は取り扱いません。

▶ お問合せ

宮城県共同募金会 電話：022-292-5001
気仙沼市共同募金委員会 電話：22-0709

